

1、2年生・学校農園

◆子供と共に同じことをする楽しみ・・・もう21年

耕運、施肥など、やることがたくさんあるけれど、野菜を持ち帰ったその日、子供が家庭で主役になれるだろうし、「食べられなかった野菜が、自分で収穫したら食べられるようになった」と聞くと嬉しくて、このボランティアを続けています。



学校農園代表 田中正行さん

今年は夏の猛暑に加えて秋になっても暑さが続いたため、白菜の出来が今ひとつでした。収穫しながら、野菜の出来は天候に大きく左右されるということも学んでほしいです。

さつまいも

苗植え



収穫



ボランティアの年齢は38歳から94歳です！

『船底植え』という植え方をしました。

カブ



例年は種まきと収穫だけでしたが、今年は21年目にして初めて間引きも子供たちがやりました。

見て見て！大きなお芋！

大根



白菜



根っこと外葉を切るよ、持っておいで！！

授業補助

◆全学年を対象に！

2024年度からは、1年生の学習支援だけでなく、他学年の図工や体育、家庭科などの授業の補助も行いました。2025年度も先生方のご要望にできるだけお応えするつもりです。そのためにも支援員の増員が必須です！是非ご参加ください！



補助といっても、大忙しの先生方をちょっとお手伝いし、子供たちの安全を見守ることが中心で、難しいことは何もないです。



1年生の授業補助の様子

4年生・箏(こと)体験

◆子供たちの「楽しい！」のスイッチが入る瞬間に立ち会える



原田真樹子さん
土橋由美さん

こういう伝統音楽もあるんだということ、実際に触れてもらって身近に感じてほしいと思っています。調和小の箏は桐の箏なので、音が素晴らしいです！



しっかり弾いてると箏が振動するから、箏を触って確かめてごらん。

本当だ！すごく響いてる！

4年生・福祉体験(車いす)

◆障がいのある人にとって不便なことは何かを考えるきっかけにしてほしい



社会福祉協議会
小山和重さん、佐藤利治さん

自転車のハンドルは車いすに乗る人の目の高さと同じくらいで、とても怖いんです。すれ違う時や、自転車を停める場所には気を付けてね。

マットの上は芝生の上を通っている時と同じ感覚です。車輪が沈んでなかなか前に進みません。前輪がブレーキにならないよう、下向きに力を入れて、前輪を持ち上げるようにして進みます。



跳び箱の踏切板は歩道と車道の段差と同じくらいの高さです。

なかなか持ち上げられないよ～！



3年生・野川学習

◆自然を愛し大切にしたい気持ちを

学校の横を流れる野川について学びました。



野川博士 磯邊隆さん



5年生（現6年生）・墨アート

◆墨に触れ、気持ちを落ち着かせる時間を

私が指導している墨アートでは、黙想と呼吸法を取り入れて平常心と集中力を養います。

市島博司さん

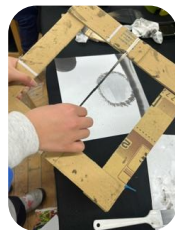
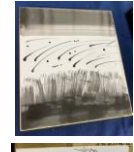
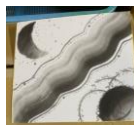
いろいろな道具を使って、墨の濃淡、かすれ、にじみを楽しむのが墨アートです。上手、下手は関係なく、図工が苦手な子でも楽しく取り組みます。



出来上がった作品を額に入れたら立派なアートに！



墨アートの道具は毎年変えています。ラップの芯、豆腐の容器、糸、切ったクリアファイルなど。自分で考えて道具を持ってきた子もいます。与えられたものだけを使って真似をして描くのではなく、自分で考えて描くことがこの授業の大切なねらいです。



*昨年度の3月に5年生で実施された授業です。発行日の関係で今年度に掲載しました。

6年生・ぶちあわせ太鼓

◆音が一つになった時の感動を演奏する側と観る側に与えたい

調和小にはもう10年以上教えに来ています。毎年子供が替わるので、おもしろいし、クラスごとの違いもあって、何度来ても楽しいです！

コロナ禍ではできなかった声出しが今年度からできるようになりました。演奏していない人も全員で声を出そう！掛け声は、音を合わせるためにも、仲間を鼓舞するためにも、太鼓に負けない大きな声で!! 「そーれ!」「ドッコイ!ドッコイ!」「ヤー!!」

和太鼓集団

『風聚(かぜしゅう)』
代表 西岡泰則さん



あなたもボランティアに参加・登録してみませんか？

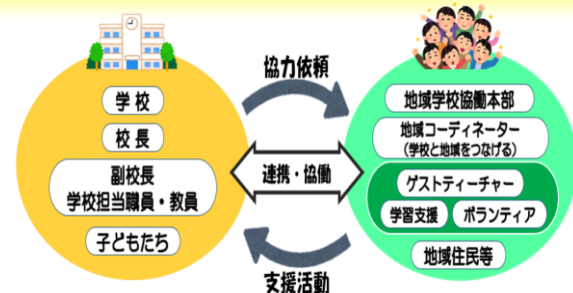
地域学校協働本部では、地域の皆様のご理解とご協力により様々な活動を行っています。学校のボランティアをするには、特別な資格はいりませんが、登録が必要です。

《 問い合わせ 》

調和小学校地域学校協働本部

本部アドレス：chowa-sho-gakosien@chofu-schools.jp

連絡先：副校長先生、もしくは地域コーディネーター



いっしょに学ぼう! つながろう! つないでスマイル!

調和小学校地域学校協働本部だより

調布市立調和小学校

地域学校協働本部

学校支援ボランティア

2025年3月 発行

VOL.5

◆春はそこまで～あたたかなご支援、ありがとうございました～

冷たい風の中の花の香りに春の訪れを間近に感じる今日この頃、学校生活においても春の訪れを感じる場面がいくつも見られます。どの子供も一日一日の積み重ねを経て大きな成長となった令和6年度。保護者の皆様、地域の皆様の多大なるご理解・ご協力のおかげをもちまして無事に年度末を迎えることができそうです。

地域協働本部の皆様を支えられた皆さんの地域の方々が学校を訪れてくださったこと、感謝の念に堪えません。学校へ子供が来ているほとんどの日に、必ずといってよいほどどなたかが学校で子供のために尽くしてくださっている素晴らしい環境で学年末を迎えました。このようにあたたかなご支援・ご協力をいただける本校は、本当に恵まれた学校であり、幸せな学校です。

私たちは様々な教育活動の中で子供たちがフォローをする人、フォローをされる人、どちらの立場に立っても相手のことを自分事として考え行動する子供を育成し、お互いが自分の気持ちに折り合いを付けて一つ屋根の下で上手に暮らしてほしいと願っています。それには、教職員だけでなく様々な立場でかかわってくださる大人の多様な見方、とらえ方、あたたかな見守り等が必要です。今後とも皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

令和7年度から調和小学校はコミュニティ・スクールとして新たな取り組みが始まります。どうぞ皆様、子供を真ん中に本校の教育活動をご一緒に楽しんでいただければ幸いです。

調和小学校校長 武田美穂子

2024年度活動紹介

図書ボランティア

◆図書室を彩る壁面飾りと室内装飾 図書ボランティアの関口さんによる壁面飾りの一部を紹介します。

季節ごとに新しい本を紹介しています。いろいろ欲張って飾っています。

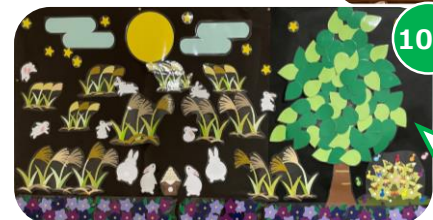
NEW



『その季節らしさを意識した作成を心がけています』(関口)

夏祭り、浴衣に花火に屋台のおやつ。楽しみがいっぱい♪

7・8月



10月

お月見。うさぎたちは何を思ってお月さまを見ているのかな!!

2月



雪だるま・かまくら雪ウサギ・スケートそり遊び・どれも楽しい冬の風景!!



子供たちが本に親しめるように、おはなし会を開催したり図書室の装飾やしおりを手作りしています。



「調布市防災教育の日」に参加

◆6年生も避難所体験をしました



引き取り訓練の後6年生が保護者と一緒に参加しました。



プール横にある防災倉庫から避難所設営のための物品を出し、非常階段からアリーナに運びます。

全学年・水泳指導補助

◆子供たちの笑顔が自信にあふれたものに

専門のコーチ陣による授業にもなれ、子供たちも私も楽しく練習に励みました。来年度もまた元気な笑顔で会いましょう!



水泳指導補助
小高靖子さん